

FUJITSU Software

シンプリア バイエフリブコンプ

SIMPLIA VF-LIBCOMP V22

ご紹介

(ソース比較ツール)

第6.5版

富士通株式会社

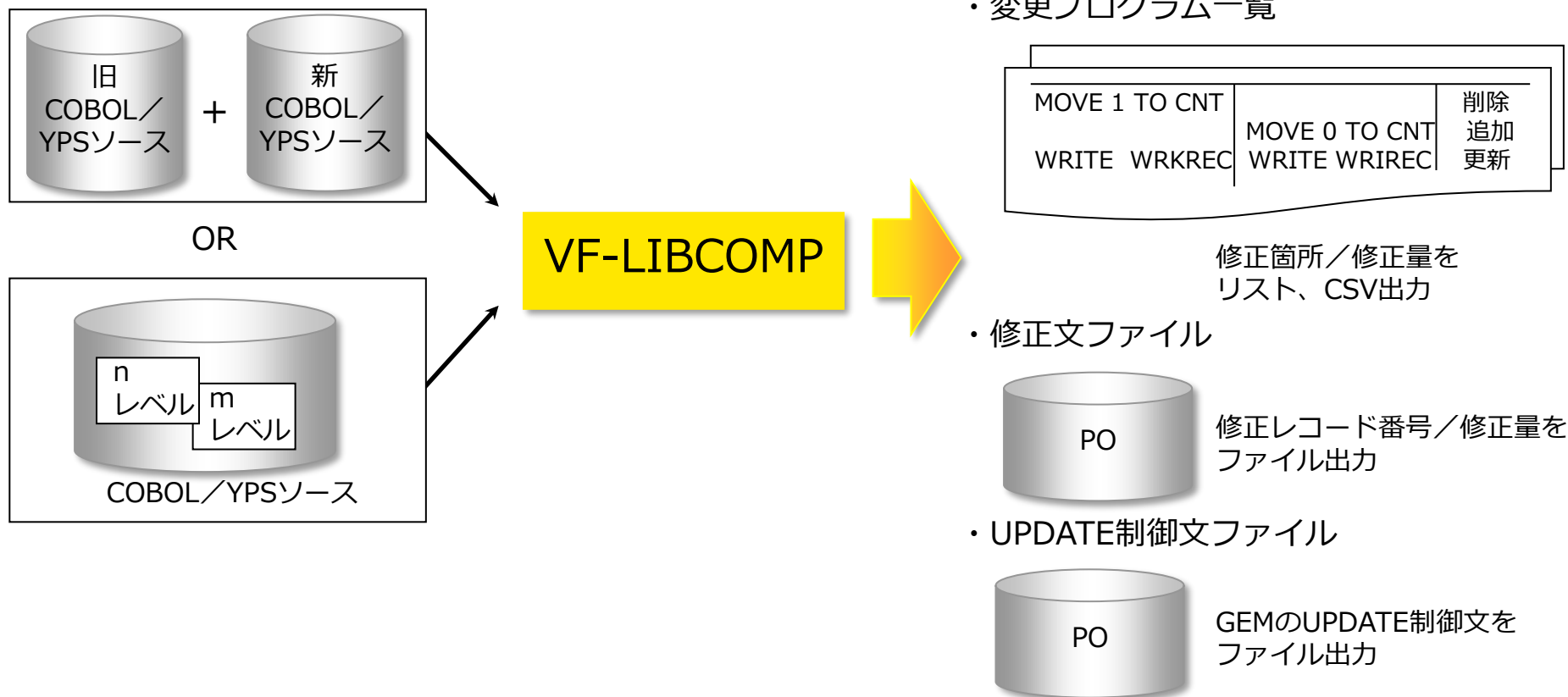


1. VF-LIBCOMPとは
2. 特長（VF-LIBCOMPを使うと）
3. 機能概要
4. 出力例
5. 運用方法
6. 使用上の注意事項

1. VF-LIBCOMP とは

●問題点

- ソースプログラムの修正箇所／修正量の確認に時間が掛かる
- 2つのソースライブラリ中のソースが同じもののかの確認手間が掛かる



2. 特長（VF-LIBCOMPを使うと）

① 比較方法の選択が可能

- 命令間の空白やコメント等を比較対象とする／しないを選択できる
- メンバ名や日付による処理対象の選択が可能
- 比較対象に、データ部を含めるか否かを選択できる。
- 比較対象に、一連番号を含めるか否かを選択できる。

② 各種のドキュメント出力

- 修正箇所や修正内容、修正ステップ数をドキュメント出力
- ソース全てを出力／修正分のみ出力など、必要に応じて様々な出力が可能

③ プログラム資産管理情報をファイル出力

- LICBOMPが出力するファイルを利用者が独自に利用することにより、確認資料の作成や他ライブラリへの反映を容易に行うことが可能

④ サポート言語

- COBOLだけでなくYPS／COBOLにも対応
- 更に一部機能ではその他の言語もサポート

ソース比較ツール

新／旧ソース比較

2つのライブラリに格納されている
ソースモジュールを比較する

選択比較機能

- ・ 処理内容比較機能
- ・ コメント行比較機能
- ・ データ部比較機能
- ・ 一連番号比較機能

出力機能

- ・ ソース比較リスト出力
(新／旧ソース比較)
- ※リスト出力および
テキスト形式ファイル出力が選択可能
- ・ 修正文ファイル出力

- 全出力
- 修正分出力
- セクション全出力
- セクション修正分出力

変更履歴情報比較

GEMライブラリ中のソースモジュールの任意のレベル間での比較をする
(GEMの変更履歴情報を入力にする)

選択比較機能

- ・ レベル指定
- ・ ソース比較リスト出力
(変更履歴情報比較)

出力機能

- ※リスト出力および
テキスト形式ファイル出力が選択可能
- ・ 修正文出力
- ・ UPDATE制御文出力

- 全出力
- 修正分出力
- セクション全出力
- セクション修正分出力

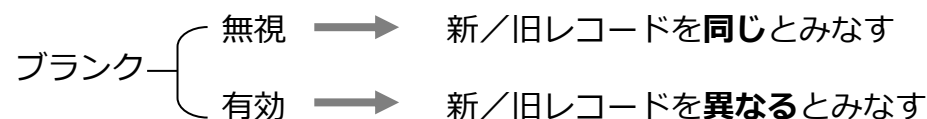
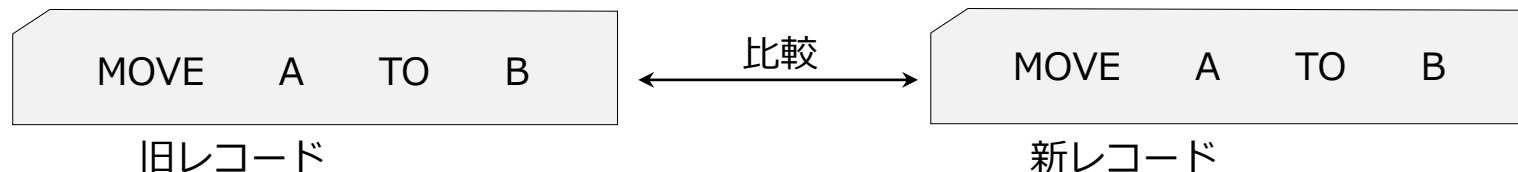
3.1 選択比較機能（1 / 2）

選択比較機能

- ①処理内容比較機能
- ②コメント行比較機能
- ③データ部比較機能
- ④一連番号比較機能

① 処理内容比較機能

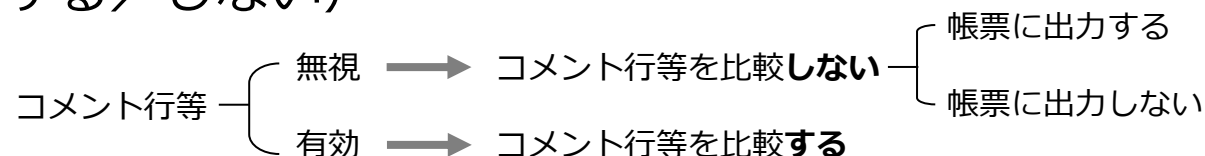
（命令の開始位置や空白を比較対象とする／しない）



空白無視とすることにより、処理内容が同じなら変更なしとすることができる

② コメント行比較機能

（コメント行、行内注記、改頁指示行およびYPSの注釈を比較対象とする／しない）



3.1 選択比較機能（2 / 2）

③ データ部比較機能 （データ部を比較対象とする／しない）

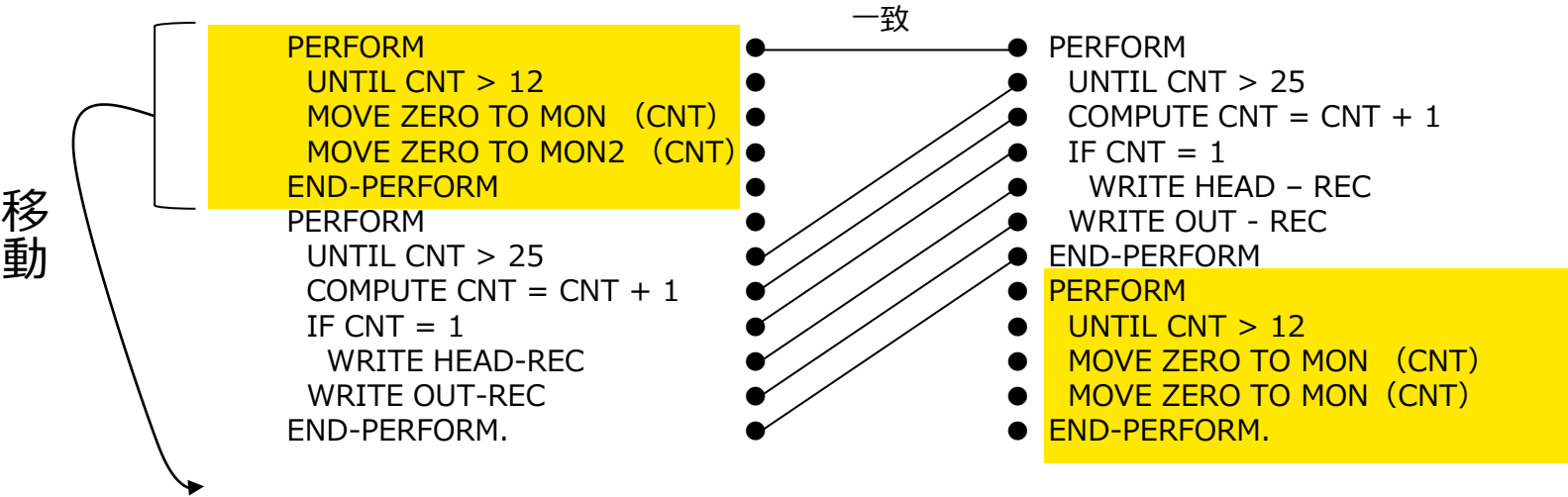
データ部 — { 無視 → データ部を比較**しない** — 帳票に出力しない
有効 → データ部を比較**する**

④ 一連番号比較機能 （一連番号を比較対象とする／しない）



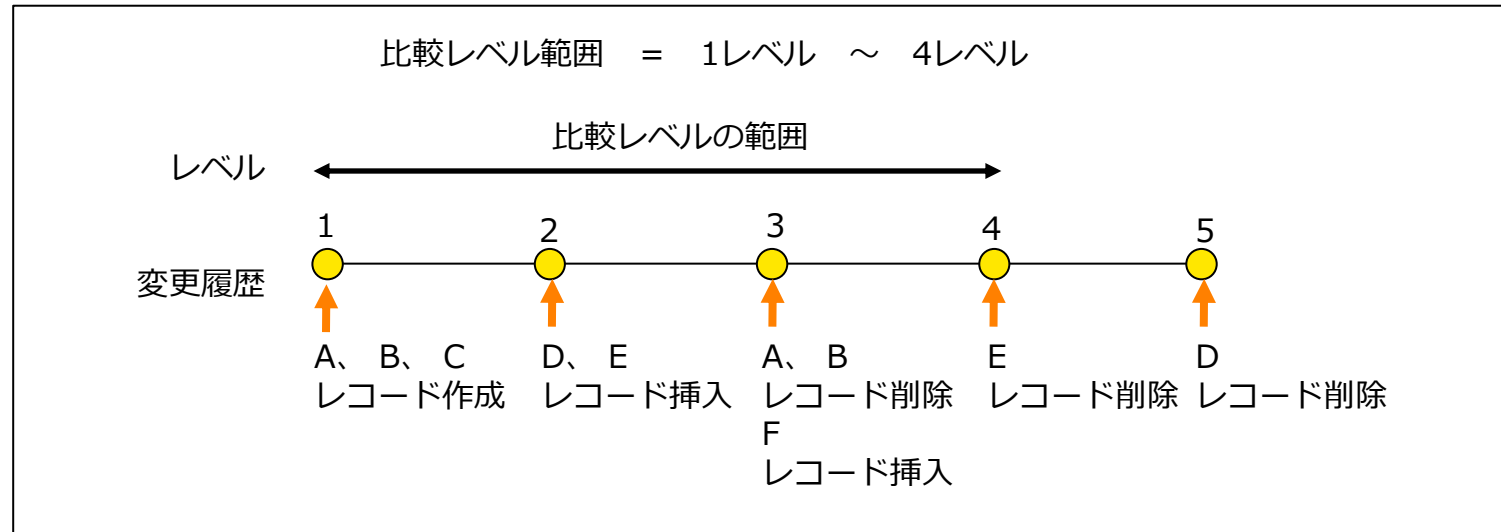
一連番号 — { 無視 → 新／旧レコードを**同じ**とみなす
有効 → 新／旧レコードを**異なる**とみなす

3.2 新／旧ソース比較の例（COBOL）



<pre>PERFORM UNTIL CNT > 12 MOVE ZERO TO MON (CNT) MOVE ZERO TO MON2 (CNT) END-PERFORM PERFORM UNTIL CNT > 25 COMPUTE CNT = CNT + 1 IF CNT = 1 WRITE HEAD-REC WRITE OUT-REC END-PERFORM.</pre>	<pre>PERFORM UNTIL CNT > 25 COMPUTE CNT = CNT + 1 IF CNT = 1 WRITE HEAD - REC WRITE OUT - REC END-PERFORM PERFORM UNTIL CNT > 12 MOVE ZERO TO MON (CNT) MOVE ZERO TO MON2 (CNT) END-PERFORM.</pre>	<div>削除 削除 削除 削除 削除</div> <div>追加 追加 追加 追加 追加</div>
--	--	---

3.3 変更履歴情報比較の例



変更履歴情報

		挿入レベル	削除レベル	
A	MOVE 1 TO A	1	3	削除
D	MOVE 4 TO D	2	(5)	追加 範囲外
B	MOVE 2 TO B	1	3	更新
F	MOVE 6 TO F	3		
E	MOVE 5 TO E	2	4	
C	MOVE 3 TO C	1		無視

判定結果

	更新前	更新後	
A	MOVE 1 TO A		削除
		D	MOVE 4 TO D 追加
B	MOVE 2 TO B	F	MOVE 6 TO F 更新
C	MOVE 3 TO C	C	MOVE 3 TO C

4. 出力例

4.1 ソース比較リスト（全出力）

ソースの全てが出力されます

ソース比較リスト (新/旧ソース比較)		モジュール	(変更前) CMS00900	最新	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
ソース比較リスト (変更履歴情報比較)		モジュール名	(変更前) CMS00900	最新 新日	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
			(変更後) CMS00900		(変更後) 91. 5. 17		(変更後) 8	92. 1. 10		2
変 更 前					変 更 後					区分
00024900	▼繰り返し処理				00024900	▼繰り返し処理				
					00024910	— DISPLAY 比較領域—入庫 UPON SY				追加
						IS UNIT				
00025000	選択				00025000	選択				
00025000	○—日付領域: NOT = 日付—出庫				00025000	○—日付領域: NOT = 日付—出庫				
00025100	■エラー処理				00025100	○—日付領域: NOT = 日付—入庫				
00025200	○—日付領域: NOT = 日付—入庫				00025200	■エラー処理				
00025300	■エラー処理				00025300	○—日付領域: NOT = 日付—入庫				
00025400	○—日付領域: = 日付比較—出庫				00025400	■エラー処理				
00025500	■マッチング処理				00025500	○—日付領域: = 日付比較—出庫 または 日付				更新
00025600	○—日付領域 = 日付比較—入庫				00025600	領域 = 日付比較—入庫				削除
00025700	■マッチング処理				00025700	■マッチング処理				削除
00025800	上				00025800					
00025900	▲終了処理				00025900					
00026000	▲終了処理				00026000	▲終了処理				
00026100	— 出庫数ファイル				00026100	— 出庫数ファイル				
00026200	— 入庫数ファイル				00026200	— 入庫数ファイル				
00026300	— 入出庫数ファイル				00026300	— 入出庫数ファイル				
00026400	エラーリスト をクローズする				00026400	エラーリスト をクローズする				
00026500					00026500					
00026600					00026600					

4. 出力例

4.2 ソース比較リスト（セクション全出力）

修正のあったセクション単位で出力されます

ソース比較リスト (変更情報履歴比較)		モジュール	(変更前) CMS00900	最新更新	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
ソース比較リスト (新/旧ソース比較)		モジュール名	(変更前) CMS00900	最新更新日	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
			(変更後) CMS00900		(変更後) 91. 5. 17		(変更後) 8	92. 1. 10		1
変 更 前					変 更 後					区分
00024900	▼繰り返し処理				00024900	▼繰り返し処理				
					00024910	— DISPLAY 比較領域—入庫 UPON SY				追加
						— SOUT				
00025000	選択 *				00025000	選択 *				
00025000					00025000					
00025100	○日付領域: NOT = 日付—出庫				00025100	○日付領域: NOT = 日付—出庫				
00025200	■エラー処理				00025200	■エラー処理				
00025300	○日付領域: NOT = 日付—入庫				00025300	○日付領域: NOT = 日付—入庫				
00025400	■エラー処理				00025400	■エラー処理				
00025500	○日付領域 = 日付比較—出庫				00025500	○日付領域 = 日付比較—出庫 または 日付				追加
00025600	■マッチング処理				00025600	■マッチング処理				削除
00025700	○日付領域 = 日付比較—入庫				00025700					削除
00025800	■マッチング処理				00025800					削除
00025900					00025900					
00026000	▲				00026000	▲				
00091000	▼マッチング処理				00091000	▼マッチング処理				
					00091010	— DISPLAY マッチ UPON SY SOUT				追加
00091100	選択 *				00091100	選択 *				
00091100					00091100					

4. 出力例

4.3 ソース比較リスト（セクション修正分出力）

修正のあったセクション内のセクション名と修正内容が出力されます

ソース比較リスト (変更情報履歴比較)		モジュール	(変更前) CMS00900	最新更新日	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
ソース比較リスト (新/旧ソース比較)		モジュール名	(変更前) CMS00900	最新更新日	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
			(変更後) CMS00900		(変更後) 91. 5. 17		(変更後) 8	92. 1. 10		1
SEQ	変 更 前					変 更 後			区 分	
1	SECTION < 繰り返し処理 >					00024910	DISPLAY 比較領域—入庫 UPON S SOUT			追加
2	00025500 ○—日付領域 = 日付比較—出庫					00025500	○—日付領域 = 日付比較—出庫 または 日 領域 = 日付比較—入庫			追加
3	00025700 ○—日付領域 = 日付比較—入庫 00025800 ■マッチング処理									削除 削除
1	SECTION < マッチング処理 >					00091010	DISPLAY 'マッ' UPON SYS UT			追加
	:						:			
	:						:			

4. 出力例

4.4 ソース比較リスト（修正分出力）

修正部分のみ出力されます

ソース比較リスト (変更情報履歴比較)		モジュール	(変更前) CMS00900	最新更新	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
ソース比較リスト (新/旧ソース比較)		モジュール名	(変更前) CMS00900	最新更新日	(変更前) 91. 3. 4	レベル	(変更前) 2	作成日	担当	ページ
			(変更後) CMS00900		(変更後) 91. 5. 17		(変更後) 8	92. 1. 10		1
SEQ	変 更 前					変 更 後				区分
1						00024910	— DISPLAY 比較領域—入庫—UPON SYS— YSOUT			追加
2						00025500	○—日付領域 = 日付比較—出庫 または 日付領域 = 日付比較—入庫			追加
	00025500	○—日付領域 = 日付比較—出庫								削除
3						00025700	○—日付領域 = 日付比較—入庫			削除
	00025800	—■マッチング処理								削除
4						00091010	— DISPLAY マッチ UPON SYS— OUT			追加

4. 出力例

4.5 ソース比較リスト（変更状況）

ソース比較リスト (変更情報履歴比較)		モ ジ ュ ー ル	(変更前) KHST0900	最新更 新日	(変更前) 91. 2. 2	レ ベ ル	(変更前) 3		作成日	担当	ページ
ソース比較リスト (新/旧ソース比較)		モ ジ ュ ー ル 名	(変更前) KHST0900	最新更 新日	(変更前) 91. 2. 2	レ ベ ル	(変更前) 3		作成日	担当	ページ
			(変更後) KHST0900		(変更後) 91. 11. 21		(変更後) 11		92. 1. 10		6
変 更 前					変 更 後					区分	
***** 変更状況 *****											
変更前 ステップ数 = 1500 ステップ					新/旧ソースのステップ数 と追加/更新/削除された ステップ数が出力されます						
追加 ステップ数 = 750 ステップ											
更新 ステップ数 = 0 ステップ											
削除 ステップ数 = 750 ステップ											
変更後 ステップ数 = 1500 ステップ											
・					・						
・					・						
・					・						

4. 出力例

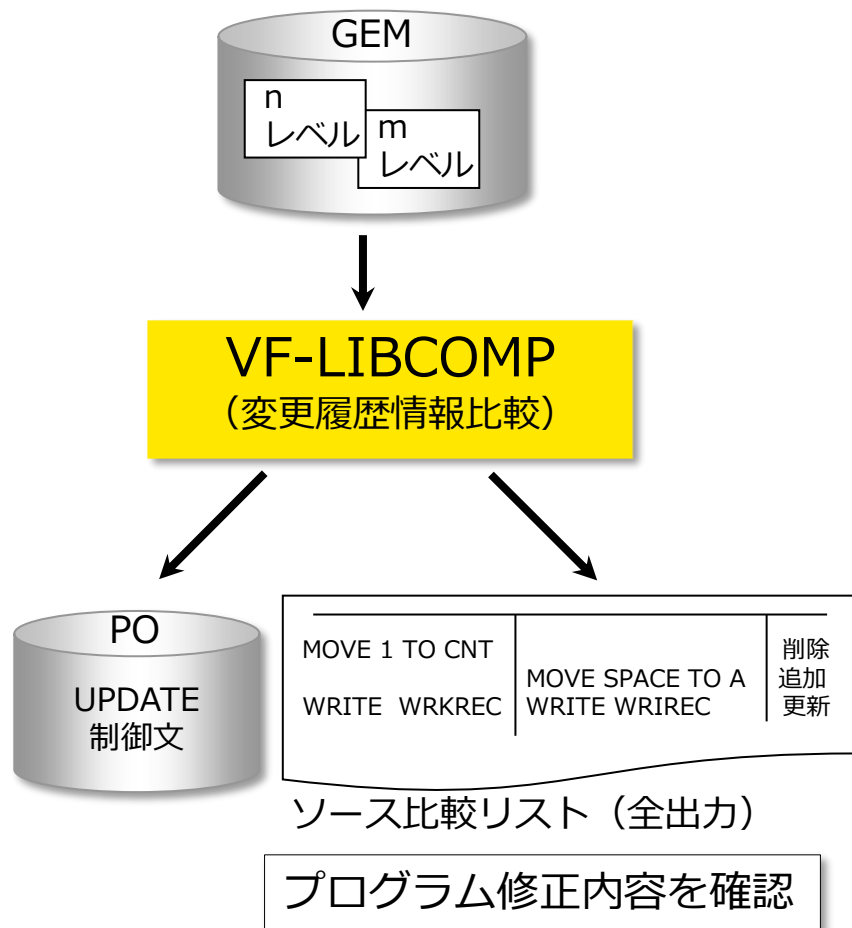
4.6 変更プログラム一覧

変更プログラム一覧							作成日	担当	ページ
							92. 01. 10		1
NO.	プログラム 名 (A/N)	変更前ステップ数	追加ステップ数	更新ステップ数	削除ステップ数	変更後ステップ数	備 考		
1	CMS00100	258	87	0	39	284			
2	CMS00200	35	2	0	2	35			
3	CMS00900	489	183	0	185	487			
	・								
	・								
	・								
比較されたメンバ（モジュール）各々 についての修正ステップ情報が出力 されます									
	合 計	780	232	0	206	806			

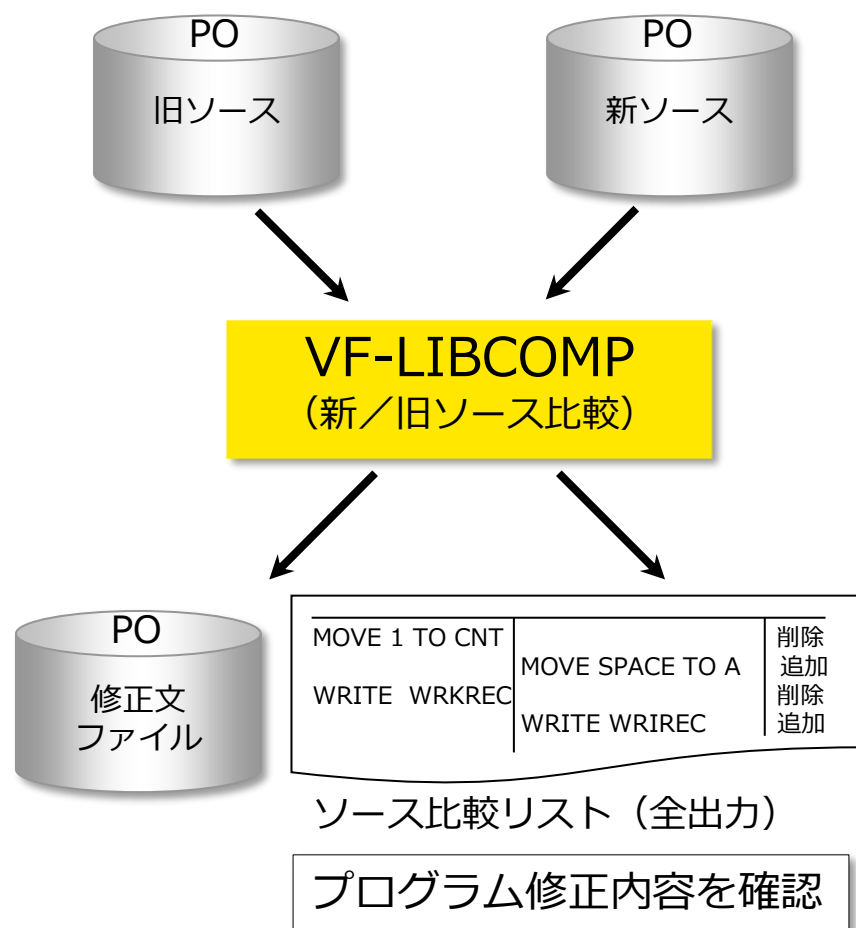
5. 運用方法

5.1 テスト担当者が使用する場合

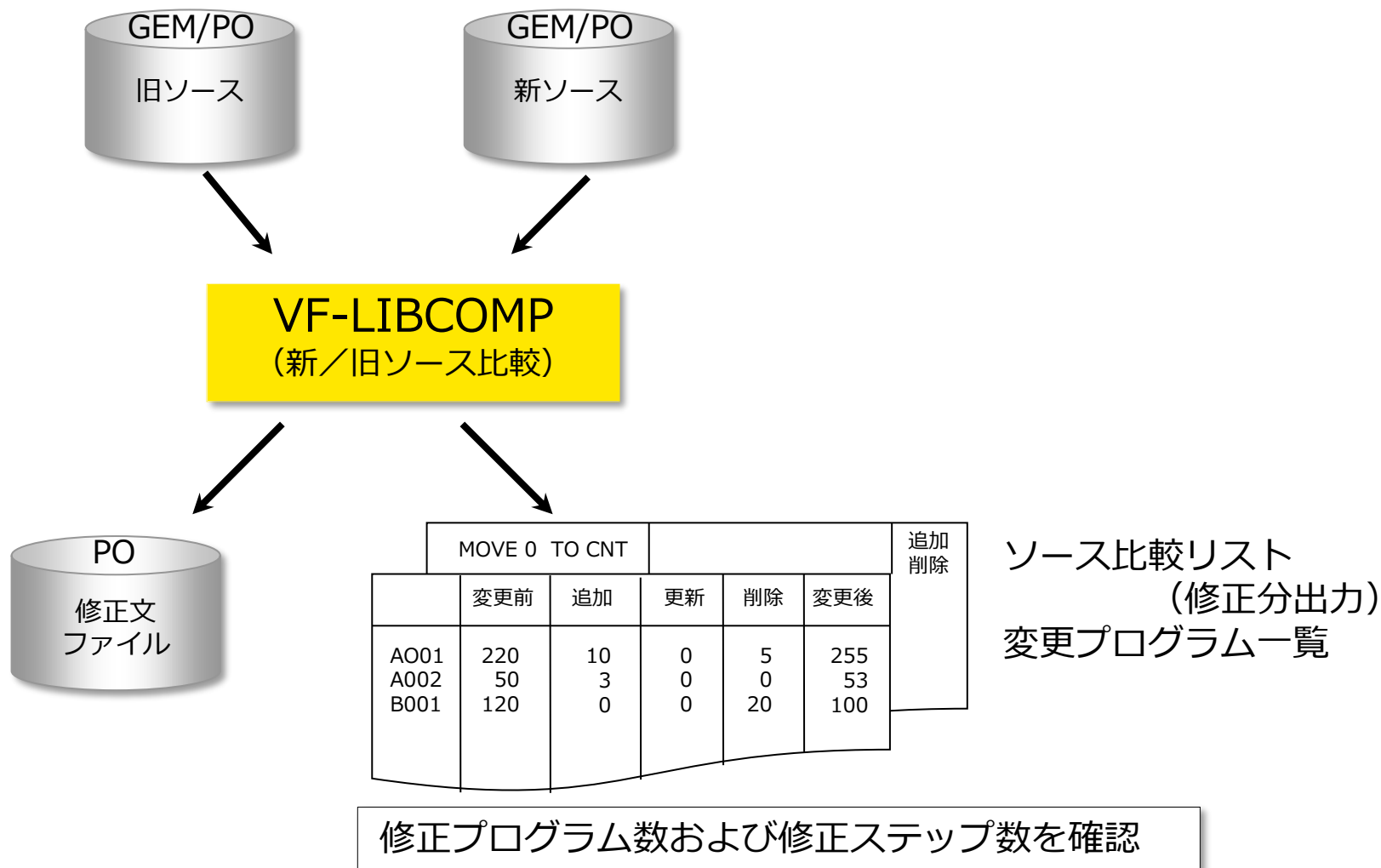
① GEMライブラリで管理している時



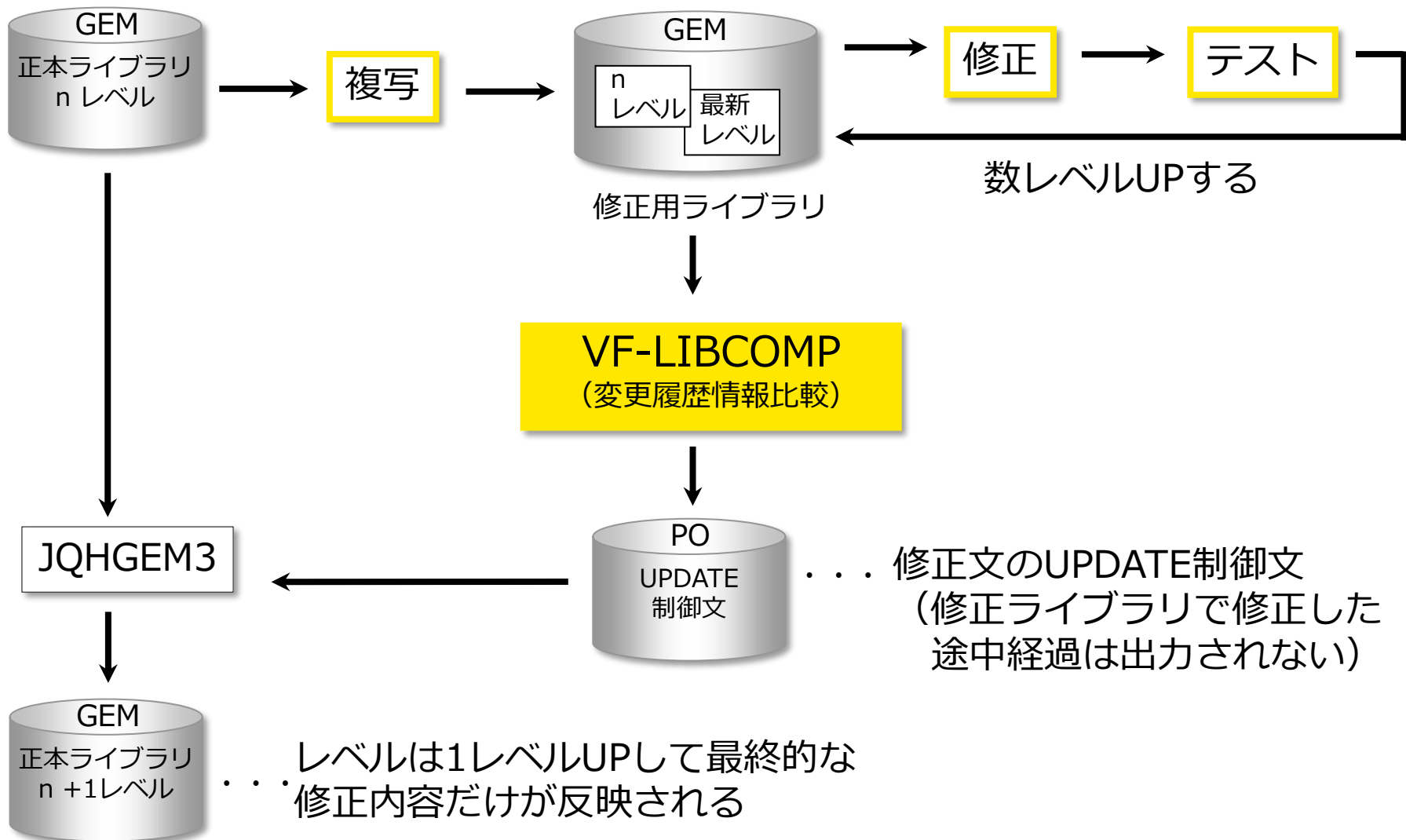
② POファイルで運用している時



5.2 検査担当者及び管理者が使用する場合



5.3 ライブラリの世代管理を行っている場合



6. 使用上の注意事項

(1) 必須ソフトウェア

プログラム名	必須	選択	備考
AF II	○		
COBOL85	○		
ADJUST	○		V10L50の場合は、PTFレベルL89061が必要（MSPの場合）
JEF基本辞書	○		
ソートマージ	○		
YSP／BASE		○	ソースプログラムがYPS/BASEで記述されている場合必要
GEM		○	ソースライブラリがG E Mの場合

(2) 必須ハードウェア

- ・ プリンタは、フォームオーバーレイが出力でき、1行当たりのデータ長（バイト）が401バイト以上の帳票が出力できる日本語ラインプリンタで、かつ、日本語ラインプリンタには水平スキップ機能が必要

(3) 入力プログラム

- ・ 対象言語はCOBOLとYPS／COBOL、新／旧ソース比較ではその他の言語も比較可能
- ・ 比較ファイルはPOとGEMのみ
- ・ ソースプログラム中のCOPY命令の展開、INCLUDE命令の展開は行わない
- ・ 1セクションは3000ステップ以下であること（新／旧ソース比較機能でのCOBOL、YPS／COBOL比較時）
- ・ 比較可能なソースは3万ステップまで

(4) その他

- ・ UPDATE制御文ファイルは変更履歴情報比較のみ可能
- ・ 同一更新状態のソースプログラムに対して、新／旧ソース比較と変更履歴情報比較とでは比較結果が異なる

～ お客様のご要望にお答えします ～



Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい

トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「**SIMPLIA**」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

Thank you

